

祝 「葛城修験の道」日本遺産登録一周年

世界平和 疫病鎮静 心願成就

神還祭 慶賛 採燈大護摩供

じんかんさいきょうさんさいとうだいごまく

令和3年7月18日(日) ※雨天決行

開催場所 / 丹生都比売神社

神還祭は、毎年旧暦四月に当社の神霊を笈に納めて修験者が背負い、葛城修験の山々を巡った後、六月に神社に神様が還られたことを祝う、平安時代に始まった神還会を起源としています。

昨年6月、当社の神様が巡った「葛城修験の道」が日本遺産に登録されました。

登録一周年を記念して、本年7月18日神還祭の日に、

当時を偲ばせる修験者(山伏)による採燈大護摩供を境内において厳修いたします。



丹生都比売神社 楼門



イメージ

神還祭 午前10時～

旧暦六月十八日に行われていた葛城巡行から還られた「神還会」を起源とする祭りで、現在は夏祭りとして神事のみ、新暦で毎年7月18日に斎行しております。

採燈大護摩供 午後1時～

葛城修験との関わりが深い、京都聖護院門跡 宮城泰年 門主御導師のもと、本山修験宗の山伏によって執り行います。

感染防止対策についてのお知らせ

新型コロナウイルス感染予防の観点から当日のご参拝につきましては、「立ち止まっただけの観覧」はご遠慮いただけます。また、境内が混み合うことが予想されますので、マスクの着用および、発熱のある方(37.5度以上)はご遠慮ください。何卒、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

尚、今後の感染状況により対応が変わる可能性があります。最新の情報は当社ホームページをご確認ください。

世界遺産

紀伊山地の
霊場と参詣道

紀伊山地の山々に日本人の折りの源泉があるとして、高野・熊野・吉野の社寺と、そこに至る参詣道(即石道・熊野古道・大峯奥駈道)が世界文化遺産となっています。

丹生都比売神社

〒649-7141 和歌山県伊都郡かつらぎ町上天野230番地
電話 0736-26-0102

行事詳細・その他の協賛行事はHPをご参照、
または電話にてお問い合わせください。



葛城修験 — 里人とともに守り伝える修験道はじまりの地 人々の営みと神仏への祈りの交わる場所

神 仏 習 合 と 日 本 遺 産

葛城修験とは

西は和歌山の加太から始まり東は奈良の山中に届く、海と山を含む112キロに及ぶ葛城山脈の行程で、二十八宿の経塚（法華経が埋納された場所）と数々の行場、寺社・祠を巡る「葛城修験の道」。修験道の開祖とされる役行者は、生まれ故郷に近い葛城山中にて最初の修行を始めたことから、「修験始まりの地」とも呼ばれています。いわゆる山岳修験ではイメージされにくい海（友ヶ島・加太）がその修行の道に含まれること、またその道が非常に里に近く、里人がこれを迎え山伏と里人が交流する文化が今に伝わっていることが特色であり、昨年日本遺産登録されました。



修験と採燈大護摩供

自然の中で修行し、そこで得た力によって人々を悩みや苦しみから救う修験。採燈大護摩供は、火の力を以て人々の願いを書いた護摩札を焼き上げることで神仏に祈願します。

護摩木奉納のお願い

当 社は古く平安時代より、仏教、さらに仏教と強く結びついた修験道と深く関ってまいりました。境内には役行者の祠、大峯修験者の護摩供の碑伝も現存しています。日本遺産登録一年を記念し、世界の平和とコロナ感染症の一日も早い鎮静を祈願して、修験と関りの深い神還祭の日に、境内にて大護摩供を厳修いたします。奉納いただいた護摩木は、神還祭に於いてご神前にて祈願の後、本山修験宗の山状によってお焚き上げします。この機会に神仏のご加護に浴されますようご案内申し上げます。

● 護摩木は2種類ございます。

護摩木(小) … 五百円

神社境内で直接護摩木にお願い事を書いてお申し込みください。お祓いの後、採燈大護摩供においてお焚き上げいたします。

護摩木(大) … 一万円

お願い事を承り、大護摩木に神社にて一本ずつ浄書いたします。神還祭にてご神前でお名前を読み上げ、採燈大護摩供においてお焚き上げいたします。後日撤下品の御幣をお送り申し上げます。

受付に関するご案内

種類	お申し込み期限	受付方法
小	7月18日当日14時まで	5月中旬より神社授与所にて受付
大	7月9日到着分まで	神社授与所または電話にて受付中

お問い合わせ

TEL.0736-26-0102(8:45~16:30)

アクセス

自家用車

- 京奈和自動車道かつらぎ西ICより約20分
- 高野山より約35分

駐車場有り
収容台数:50台 無料

公共交通機関

- JR和歌山線笠田駅よりコミュニティバスで約30分

神社までの
コミュニティバス時刻表

笠田駅前発 丹生都比売神社行
9:20 11:30 13:00

その他アクセス
詳細はこちら➡



丹生都比売神社のHPはこちら <http://www.niutsuhime.or.jp/>